



あけましておめでとうございます

愛知県経営者協会

会 長 **加藤 宣明**



新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、本会の活動に対し、誠にありがとうございます。

昨年の中は、本会の活動に対し、誠にありがとうございます。

これまで感染拡大の防止と経済活動との両立を目指し、様々な取組みが行われてきましたが、中々有効な方策が見い出せず、経済活動が停滞し、2020年度は大幅なマイナス成長となる見込みであります。

新年を迎え景気の先行きが心配されるところでありますが、昨年末には政府による追加の経済対策及び新年度の予算案が決定されました。

長期化が懸念されます新型コロナウイルスの感染拡大防止策の強化と

ともにポストコロナに向け、「デジタル化」と「脱炭素」などを柱とし、新たな成長に向けた対策が盛り込まれました。

そうした意味で企業経営におきましては、当面は社員と家族の感染防止を最優先しつつ、事業継続・雇用維持に全力で傾注しながら、次の成長に向けた施策を推進すべき重要な年になると考えております。

人事労務分野を中心に活動としております愛知県経営者協会としましては、ここ数年、会員企業の「働き方改革」を応援するため、人材の確保と育成、労働生産性の向上、労務管理の適正化等に取り組んでまいりました。

こうした中、今回のコロナ禍によりまして、テレワークやオンライン会議などデジタル技術を活用した非接触の新しい働き方が急速に普及いたしました。

こうした働き方は、場所と時間に捉われない柔軟で効率的な働き方を可能にし、労働生産性を高めるうえで、有効な手段と思っておりますが、一方では、職場内のコミュニケーションや人材育成あるいは健康管理等の面で様々な課題も浮き彫りになりました。

今後はポストコロナも見据えて、新しい働き方が定着し、会員企業の体質強化と新たな価値の創造に繋がるよう、一層の努力をしていく所存であります。

先行きが不透明ではありますが、今回のコロナ禍は、「非常時の危機対応」であるとともに、「新しい社会に適応するチャンス」と捉え、会員企業とのコミュニケーションを一層大切にし、皆様から信頼いただける存在になっていきたいと思っております。

本年も引き続き、愛知県経営者協会をよろしくお願いいたします。